



廻廊。

ヒマワリ油「向陽笑(ヒマワリ)」で結ぶ農福連携



ヒマワリ収穫の様子(写真提供＝一ノ宮堂)

■協働・共創団体の種別

NPO	地縁	社協	学校・大学	企業	行政	その他
-----	----	----	-------	----	----	-----

■協働・共創団体

- ・九十九里浜園藝(高木智之)
 - ・社会福祉法人児童愛護会青松学園(障害者支援施設)
 - ・社会福祉法人児童愛護会キッチンせいしょう
(就労継続支援B型)
 - ・室川農園
 - ・一ノ宮堂合同会社
- 計5団体

■事業費 30 万

■資金調達手段 利用料等受益者負担(体験プログラム参加費)

事業概要

「廻廊。」は、農家・農福連携技術支援者・農福連携コーディネーターとして一宮町で活動する高木智之氏が、一ノ宮堂合同会社を通じて展開する農福連携事業である。

就労継続支援 B 型事業所「キッチンせいしょう」利用者とともに育てたヒマワリを低温搾油したひまわり油「向陽笑」を開発し、パッケージには障害者支援施設「青松学園」利用者で全盲のアーティスト鈴木裕二氏の作品を採用している。農業・福祉・アートの交差点に、新たな流通と価値循環を生み出す取組である。

協働・共創までの経緯

一宮町で新規就農した「九十九里浜園藝」園主・高木智之は、農福連携を進めるなかで、できあがった製品を販売するだけでなく、その過程や作り手の思いを消費者に伝えられないかと考えた。2025 年 7 月、栽培したヒマワリを、一宮町の就労継続支援B型事業所「キッチンせいしょう」利用者が収穫。種子の採取・搾油を経てヒマワリ油「向陽笑」が完成し、パッケージデザインには障害者支援施設「青松学園」利用者で全盲のアーティスト鈴木裕二さんの作品が採用された。この一連の過程を消費者に体験してもらう新ブランド「廻廊。」を高木が企画し、2026 年 1 月 10 日にサービスを開始した。この取り組みを同町の米農家・室川農園の室川典弘さんへ伝えたと、米収穫後の田圃土壌つくりのためヒマワリを緑肥で栽培することを快諾。2026 年 11 月には室川農園田圃にてヒマワリの種子の収穫を予定している。

主な事業内容(年間スケジュール等)

- ① 2025 年 7 月 ヒマワリ収穫(キッチンせいしょう利用者・職員が参加、九十九里浜園藝の畑で実施。)
- ② 2025 年 7～12 月 種子採取・搾油・商品化、パッケージデザイン制作
(青松学園利用者・鈴木裕二さんと職員・北根真弓さんが協働。商品名「向陽笑」は 60 案から選定)
- ③ 2026 年 1 月 ヒマワリ油「向陽笑」発売、体験プログラム「廻廊。」サービス開始
(平日開催、1 回 4 人まで、参加費 9,900 円(税込))
※上記の他、随時、廻廊。の体験プログラムを開催。
今後はさをり織りやライ麦ストローなど新たな農福連携プロダクトの展開も予定。
- ④ 2026 年 11 月 室川農園ヒマワリ収穫予定

協働・共創団体内での役割分担

【九十九里浜園藝】ヒマワリの栽培。収穫。農福連携。

【一ノ宮堂合同会社】メディアとしての定点観測と取材、執筆を担当。廻廊。統括プロデュース。

全体の企画・運営・外部調整を統括する。

アート作品を展開するため、アーティストとマネジメント契約を結び、キュレーターの役割も果たす。

【社会福祉法人児童愛護会青松学園(障害者支援施設)】商品パッケージのアート制作(利用者・鈴木裕二さん×職員・北根真弓さん)

【社会福祉法人児童愛護会キッチンせいしょう

(就労継続支援B型)】利用者によるヒマワリ収穫作業

【室川農園】田圃でのヒマワリ栽培

コラボのコツ!!

★コツ1 商品化の「結果」だけでなく「過程」を見せる体験設計

★コツ2 利用者の得意な表現方法を生かした、職員との一対一のクリエイティブ支援

★コツ3 農福連携技術支援者による技術助言で作業の質と安全性を確保

「売る」だけで終わらせず、過程を見せ、体験する場をつくることで、利用者の誇りと消費者の共感を同時に育てている。

協働・共創事業によって生まれた成果

○キッチンせいしょう利用者にとって、新しい作業環境と収入機会(工賃)が生まれた

○鈴木裕二さんの作品が商品パッケージに採用され、アーティストマネジメント契約による他企業商品への展開も検討されている。九十九里経済新聞で複数回報道され、農福連携の取り組みが地域に広く知られるきっかけとなった。

○一宮町での農福連携がほかの農業者(室川農園)の目に触れ、取り組みが広がりを見せている。

今後力を入れていきたいこと

○さをり織りのアパレルやライ麦ストローなど、「廻廊。」第2弾・第3弾プロダクトの開発

○体験プログラムの定員・開催日拡大、企業・団体向け研修プログラムとしての展開

○農福連携を地域で広めること



ヒマワリ収穫の様子(写真提供一ノ宮堂)



協働・共創事例プロフィール

【活動開始年】2025年7月

【活動のPR手法】廻廊。公式サイト(<https://kairopp.my.canva.site/>)、Instagram「九十九里浜園藝」、メディアリレーション

【この事業で活用した補助金】なし

【表彰歴・マスコミ掲載歴等】九十九里経済新聞(令和7年7月25日、12月23日、令和8年1月27日掲載)

【問い合わせ先】担当者：高木智之 電話番号：090-6547-0720 メールアドレス：thrasherto@gmail.com